

### 第3章 山科地区のまちづくりの方向性

山科地区基本構想は、京都市基本計画や京都市都市計画マスタープランなどの京都市の上位計画に掲げられている“バリアフリーのまちづくり”の一環として位置づけられるものです。

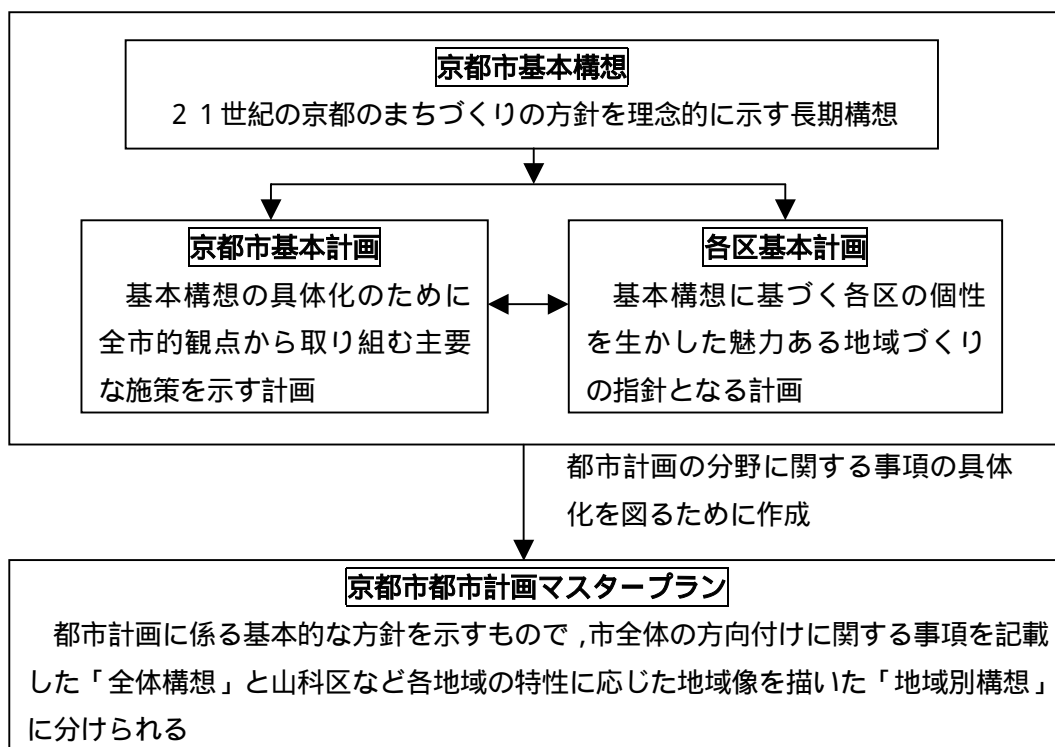
一方、山科地区基本構想は、山科駅を中心とした比較的狭い地区を対象としたものであるため、地区の特性やまちづくりの方向性にも十分配慮した構想とすることが必要となります。

このことから、山科地区基本構想を策定するに当たり、まず、京都市の上位計画における山科区のまちづくりの方向性を踏まえた上で、山科地区のまちづくりの方向性を整理することとします。

#### 1 上位計画の構成

上位計画の構成を図 - 5 に示します。

図 - 5 上位計画の構成



#### 2 山科区のまちづくりの方向性

山科区のまちづくりの方向性は、上位計画の中の山科区基本計画と京都市都市計画マスタープランの地域別構想から以下のように示すことができます。

##### (1) 山科区基本計画

山科区基本計画では、将来像である「21世紀 躍動とふれあいのまち・山科区」の実現に向けたまちづくりの目標と取組を提示しており、この中で以下の5つの基本施策を掲げています。

- 安全で快適に暮らせるまちづくりの推進
- すべての人にやさしいまちづくりの推進
- 水と緑と歴史に彩られたまちづくりの推進
- 活気と魅力にあふれるまちづくりの推進

心ゆたかな暮らしをおくれるまちづくりの推進

(2) 京都市都市計画マスタープラン

京都市都市計画マスタープランの地域別構想においては、山科区のまちづくりの目標として、以下の4つの項目を掲げ、これらに対する方針を提示しています。

都市居住からみた目標

基盤が整い、優れた居住環境を備えたまちをつくる

都市活動からみた目標

東の玄関口として、活気あふれるまちをつくる

都市環境からみた目標

周囲の山々や水辺を生かしたうるおいある環境のまちをつくる

都市交通からみた目標

多様な都市活動を支える交通基盤の整ったまちをつくる

### 3 山科地区のまちづくりの方向性

上位計画に示されている山科区のまちづくりの方向性を踏まえ、山科地区のバリアフリー化を推進していくに当たって配慮すべき山科地区のまちづくりの方向性を以下のように整理します。

(1) すべての人にやさしいバリアフリーのまちづくりの推進

だれもが安全・快適に暮らせる、すべての人にやさしいバリアフリーのまちづくりを推進します。

(2) 優れた居住環境を備えたまちづくりの推進

自然環境と調和し、暮らしの基盤が整った優れた居住環境を備えたまちづくりを推進します。

(3) 活気と魅力にあふれるまちづくりの推進

交通の要衝である地理的条件を生かし、「人々が集い、にぎわう、魅力あふれるまち」を目指し、活気と魅力にあふれるまちづくりを推進します。